

# 高齢者福祉論

~20◆

科目コード●CL2117

担当教員●中里 仁(左)  
後藤美恵子(右)**4** 単位 | **R or SR** | **1** 年以上

※この科目は、平成20年度以前入学者に対して開設されている科目です。

※21年度以降に開講される高齢者福祉論スクーリングでは、7～12コマめの講義内容が20年度以前の介護概論のスクーリングと重複する可能性がありますので、ご了承ください。

※会場によりスクーリングを別教員（小森弘道先生、石附敬先生）が担当いたします。

## 科目の内容

高齢者福祉の理念および目的について学習し、あわせて現行の高齢者福祉施策の体系の全般的理解とその課題について考察します。具体的な内容は、次の通りです。

- (1) 高齢者の特性について理解する。
- (2) 少子高齢化と高齢者を取り巻く諸問題について学習する。
- (3) 高齢者保険福祉の発展と体系について学習する。
- (4) 高齢者支援の関係法規について学習する。
- (5) 介護保険制度の基本的枠組みを理解する。
- (6) 介護保険制度の仕組みとサービスの体系を理解する。
- (7) 高齢者を支援する組織と役割について学習する。
- (8) 高齢者支援の方法と実際、専門職の役割を理解する。

## 到達目標

わが国の高齢者福祉の現状と課題を理解し説明することができる。

※スクーリング受講者は『レポート課題集 A（社福・精保指定科目編）』『介護概論』欄の「到達目標」もご確認ください。

## 教科書

社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度（第4版）』中央法規出版、2015年（第4版でなくても可）  
（最近の教科書変更時期）2015年3月

## 在宅学習15のポイント

『レポート課題集 A (社福・精保指定科目編)』「高齢者福祉論」参照

### レポート課題

1 単位め	“高齢社会とは何か” “高齢者（老人）とは何か” について自らの体験等に基づいて、見解を述べなさい。
2 単位め	高齢者福祉の成立要因について、具体的事例等をあげながら論述しなさい。
3 単位め	戦後の高齢者福祉施策の体系について時系列で整理し、その課題について論述しなさい。 ※スクーリング受講者専用「別レポート」対象課題・web 解答可
4 単位め	介護保険制度の概要について整理し、その課題について具体例をあげながら論述しなさい。 ※スクーリング受講者専用「別レポート」対象課題・web 解答可

### アドバイス

「高齢者福祉論」の学習は、全般的には高齢者福祉施策の体系に関する知識的理解が中心となりますが、最終的には履修者各自の高齢者観（像）の再考と“古い”＝生きることへの価値観を涵養することにつきます。したがって、「高齢者福祉論」を履修される方は、単なる知識的理解に留まることなく（これも大切な学習ですが……）、常に自らの人生経験と絡め、考察し続けながら学習をしてください。

なお、レポートに要求する内容を考えると、**1単位につき1,800字以上**でまとめてくださることを希望します。1,800字未満では再提出になる可能性が高くなります。

#### 1単位め 解説

そもそも“高齢者”“老人”とは何かを、各自もう一度自分と関連させながら考えてください。人間は何歳から《老人》になるのか、いつから《大人》になるのか、そしていつ《子ども》であることを卒業(?)するのか。借り物の知識ではなく、自らのまた身近な方の例をあげながら述べてみてください。そして、「あなたは年齢を重ねた時、“高齢者”と呼ばれたいですか、それとも“老人”ですか」。レポート作成過程で自らの“高齢者”観が確認できればよいのですが……。

2単位め  
解説

高齢者福祉の成立は、単なる高齢者（老人）の増加ではありません。単純に高齢者問題と呼ぶこと自体が問題でもあります。むしろ高齢者を取り囲む状況・環境の方に問題があるのではないかという視点から考えてみてはどうでしょうか……。女性の生き方の変化に注目して、多角的に考えてみてください。

3単位め  
解説

戦後の高齢者福祉施策の体系について、時系列で整理してください。また各自の常識的視点からで結構ですから、批判的に高齢者に係わる在宅そして施設福祉サービス等の課題（問題）について述べてみてください。

4単位め  
解説

介護保険制度の施行は、従前の老人福祉のあり方を、根本から変更したといえます。これからの高齢者福祉分野で具体的な活動を行う方は、介護保険制度を熟知する必要があります。そこで、教科書、および各自の在住する自治体の介護保険制度に関するパンフレット等を参照しながら、概要をまとめてみてください。また、各自の体験、身近な方（できれば高齢者）の意見を聞きながら、課題（問題）について述べてみてください。

## 科目修了試験 評価基準

テキストの内容を自身で要約することにより、下記の項目について理解を深めて下さい。

- 1) 介護保険サービスの体系を理解しているか。
- 2) 介護保険サービスの「居宅サービス」を理解しているか。
- 3) 介護保険サービスの「施設サービス」を理解しているか。
- 4) 介護保険サービスの「地域密着型」サービスを理解しているか。

## 参考図書

二瓶貴子著『施設に暮らしを』筒井書房、2009年

千葉喜久也・中里仁著『高齢者福祉論－利用者主体の支援をめざして』中央法規出版、2007年